



10月1日

田んぼアート稲刈り体験 昔ながらの稲刈り ザクザク収穫

小野川温泉付近の会場で田んぼアートの稲刈り体験が行われました。今年度で最後となった田んぼアートには県内外から約260人が集まりました。

最後の絵柄は感謝の気持ちを込めて「今までありがとうかねたんとおせんちゃん」。参加者は稲を丁寧に収穫し、子ども大人も鎌で行う稲刈りを楽しむとともに、収穫の喜びを感じているようでした。



10月1日

米沢100人女子会 女性の声を まちづくり

女性のまちづくり参画意識向上、市内への就職・定着などを図るため、米沢栄養大学・米沢女子短期大学キャンパスを会場に「米沢100人女子会」が開催されました。

堀井美香アナウンサーの講演後、学生手作りのスイーツなどを楽しみながらグループトーク（よねトーク）を行い、誰もが自分らしく活躍できるまちの実現に向けてできることを語り合いました。



10月5日

WAKU WAKU WORK 職業体験で地元 企業の魅力を知る

卒業後や進学後の就職先として「地元」を意識してもらうことを目的に、米沢工業高校・米沢商業高校の1年生を対象とする職業体験会が、初めて合同で開催されました。

今回は、市内から36の事業所が参加。生徒たちは製品組立や重機操作、ウィップを使ったヘアアレンジなどを体験しました。生徒たちにとって地元企業を知る良い機会となっていました。

市・長・コ・ラ・ム

地域医療の確立へ



11月1日に米沢市立病院・三友堂病院が医療連携推進病院として開院しました。平成24年の市立病院の在り方に関する委員会設置以降、開院までの道のりは厳しいものでしたが、三友堂病院との連携協議を進め、新病院の開院に至りました。無事に開院を迎えることができましたことを、関係各位に衷心より感謝申し上げます。

近年、少子高齢化や人口減少が進行し、さらに地方では医師不足や医師の高齢化の影響もあり、救急医療の維持が厳しい状況に置かれています。本市では健康長寿日本一を目標に、将来を見据えた地域医療の確立や安全安心で明るく元気に生活できる環境づくりを推進しており、新病院の開院

により長年にわたる行政課題に解決をみえました。今後は「米沢市医療連携あり方に関する方針」に基づき、米沢市立病院が24時間365日対応の救急医療を含めた急性期医療を、三友堂病院が回復期医療を担うことで、医療の機能分化および連携強化を進めるとともに地域医療の充実を目指してまいります。

慢性的な医師不足の解消が引き続きの課題となりますが、山形大学医学部をはじめとする関係機関のご協力をいただきながら、置賜の中核病院として、また、国の重点支援区域として地域医療の確立に向け、その役割を担ってまいります。

米沢市長 中川 稔

「まちの話題」で取り上げてほしい写真や情報をお待ちしています。
 お気軽にお問い合わせください。■問合せ／秘書広報課広報広聴担当 ☎ 22-5111



市宮陸上競技場を発着点に、5年ぶりに開催された米澤上杉城下町マラソン。県内外から約8000人がエントリーし、2km・5km・ハーフの部において、マラソン競技とウォーキング競技を行いました。

秋晴れの中、子どもから大人まで多くのランナーが沿道の声援を受けながら笑顔で駆け抜け、参加者には米沢牛入り芋煮や館山りんごが振る舞われました。



10月8日 秋の城下町をランナーが駆け抜ける

米澤上杉城下町マラソン2023



米沢市国際交流協会（YIRA）が主催するいも煮交流会が、松川河川敷を会場に4年ぶりに開催されました。

気持ちの良い秋晴れの中、技能実習生やALITなど市内外から約40人が参加し、自分たちで調理した芋煮に舌鼓を打ちました。

調理の間にはアイスプレイクのゲームなども行われ、参加者は国際交流を楽しんでいる様子でした。

10月14日 土 芋煮を囲んで 国際交流

YIRA いも煮交流会

今号では、上杉城下町マラソン (P23)・YIRA いも煮交流会 (表紙、P23) などさまざまなイベントを取材させていただき、「秋」を堪能しています。

専ら私は「食欲の秋」派で、食卓に芋煮が並んだ日には喜びが隠せません。でもやっぱり、家族や仲間と鍋を囲んで食べる芋煮が一番美味しいですね。くれぐれも食べすぎには注意します。(赤木)

編集後記

今月のすこやかちゃん



じんぼう れお ちゃん
10 か月



■すこやかちゃん応募先／

広報クイズ

米沢市長選挙の投票日は11月何日でしょう？
 (ヒントは10ページにあります)

正解者5人にそのまま食べられる非常食をプレゼント！※種類は選ばせません。応募者多数の場合は抽選(発送をもって当選のご連絡とします)。



① 12日 ② 19日 ③ 26日

■応募締切／11月15日(水)※当日消印有効

■応募方法／はがきまたはインターネット(米沢市電子申請サービス)にクイズの答え、住所、氏名、年齢、電話番号、広報の感想を書いてお送りください。電子申請サービスにアクセスするには、二次元コードを読み取るか、検索してください。手続名は「広報クイズ」です。



■宛先／〒992-8501 米沢市金池5丁目2-25 秘書広報課広報広聴担当

■10月1日号の答え／②米

米沢市電子申請サービス 検索